

## C1 先端診断医学理論

### 【講義の日時と内容】

e 印のついた講義については、eラーニングでの講義を予定しているものです。なお、無印の講義につきましても、eラーニングコンテンツの準備が出来上がれば、eラーニングが実施される可能性があります。そのため受講の前に必ずこのページでeラーニング実施の有無を確認し、さらに不詳の点については、講義担当教員に問い合わせてください。

なお、eラーニングのマーク表記については、下の「eラーニングの分類に関する説明」を参照してください。

番号	講義日程	講師	講義内容
1 .	2月2日(火)4時限	伊藤隆明	免疫染色による腫瘍診断
2 .	2月5日(金)4時限	伊藤隆明	分子病理診断
3 .	2月9日(火)4時限	猪山賢一	ヒト癌浸潤と基底膜や細胞外マトリックスの動態
4 .	2月12日(金)4時限	山本哲郎	アポトーシスと生体防御
5 .	2月16日(火)4時限	山本哲郎	アポトーシスと血球分化
6 .	2月19日(金)4時限	竹屋元裕	病態形成におけるマクロファージの役割
7 .	2月23日(火)4時限	竹屋元裕	マクロファージをターゲットとした研究手法
8 .eEJ-L	2月26日(金)4時限	安東由喜雄	検査医学領域の先端診断医学の実際と展望
9 .	3月2日(火)4時限	安東由喜雄	プロテオーム解析の実際と応用
10 .	3月5日(金)4時限	城野博史	分子生物学的観点から見た病態解析
11 . eJ-0	3月9日(火)4時限	山下康行	画像診断症例検討(代表的疾患をテーマに画像診断の方法論を検討)
12 . eJ-0	3月12日(金)4時限	山下康行	画像診断の研究法(画像診断領域の研究発表例を元に討議)
13 . eJ-L	3月16日(火)4時限	古嶋昭博	R Iトレーサー法と放射線計測法の基礎と応用
14 . eJ-L	3月19日(金)4時限	古嶋昭博	R I分子イメージング
15 .	3月23日(火)4-7時限	伊藤隆明	出席出来なかった方への補講 (希望者は、機能病理・伊藤までe-mailで連絡のこと)

### 【参考】シラバス19ページ抜粋

#### 2) eラーニングの分類に関する説明

eラーニングによる講義については、eE-0, eE-L, eJ-0, eJ-L, eEJ-0 および eEJ-L の6種類が、ありますので注意してください。

#### eラーニングコンテンツに利用されている言語による分類

eE: 英語で作成されたeラーニングコンテンツ

eJ: 日本語で作成されたeラーニングコンテンツ

eEJ: 英語と日本語を混ぜて作成されたeラーニングコンテンツ

#### eラーニングコンテンツの講義への利用法による分類

-0: 対面講義を実施することなく、eラーニングでのみ開講する講義

-L: 対面講義が主体で講義を受講できない学生に対して、補講としてeラーニングの受講を認める講義

日本語のeラーニングコンテンツしか利用可能でない、eJ-0 および eJ-L の講義については、履修生に日本語を理解できない留学生がいる場合には、英語(+日本語)による対面講義が実施されます。この対面講義は収録されて、将来eEあるいはeEJとして利用されることがあります。

#### eラーニング分類の例示

eJ-Lとは、対面講義を受講することを原則とするが、受講できない場合は、日本語で作成されたeラーニングコンテンツを補講として受講できる講義を意味します。なお、履修生に日本語を理解できない留学生がいる場合には、対面講義は英語(+日本語)で実施されます。